


第2回東京大学学術資産アーカイブ化推進室主催セミナー

図書館等で所蔵資料をデジタル化し公開することはもはや珍しいことではなく、昨今はそれらをオープンデータとして公開するケースが増えつつあります。一方でデータの公開にあたっては、「データが悪用されないだろうか?」「公開しても誰が利用するの?」というような、漠然とはいえデジタルゆえの不安や懸念を抱いてしまいがちです。

しかし今は研究活動の広がりにより、世界中から思いもかけないかたちで資料やデータが利用されます。その流れを促進し、また資料の発見可能性を高める一助としても、オープンデータとして公開することは大切なことと言えるでしょう。

大事な資料のデジタルデータだからこそ、積極的に外へ出して様々な”出会い”を作りだしていこう。そんなことを考えるきっかけになるセミナーです。是非ご参加ください。

Bon voyage! 

デジタルデータ かわいい子には旅をさせよ — デジタルアーカイブとオープンデータ —

2018

11/22 (木) 13:30→17:00
(受付13:00～)

東京大学 福武ホール [地下2階]
ラーニング・シアター

【講演】

オープンサイエンスとオープンデータ
武田 英明 (国立情報学研究所 教授)



TAKEDA Hideaki

デジタル・アーカイブのライセンス:
クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの意義と拡大適用問題

渡辺 智暁 (慶應義塾大学 特任准教授,
クリエイティブ・コモンズ・ジャパン理事長)



WATANABE Tomoaki

歴史研究におけるデータ利活用事例

福田 真人 (東京大学大学院人文社会系研究科 博士課程,
Tokyo Digital Historyメンバー)

山崎 翔平 (東京大学大学院経済学研究科 博士課程,
Tokyo Digital Historyメンバー)



FUKUDA Masato



YAMASAKI Shohei

【パネルディスカッション】

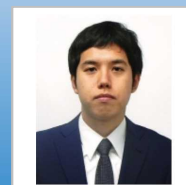
パネリスト: 各講演者, 永崎 研宣 (一般財団法人 人文情報学研究所)

モデレータ: 中村 覚

(東京大学情報基盤センター助教, 学術資産アーカイブ化推進室)



NAGASAKI Kiyonori



NAKAMURA Satoru

案内

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/event/20181012>

対象: 本テーマに関心のある方
※学内者、学外者を問いません (定員 120名)



以下のサイトから事前にお申し込み
ください
<https://webform.adm.u-tokyo.ac.jp/Forms/digarv2018/>

お問い合わせ:

東京大学学術資産アーカイブ化推進室
(附属図書館総務課)
digital-archive@lib.u-tokyo.ac.jp
03-5841-2613

※障害等のため、会場設備等に配慮が必要な場合はご連絡ください